

たこかし



新年を迎えるにあたって

校長 本橋 忠旗

あけましておめでとうございます。令和8（2026）年を迎えました。今年は、六十干支で「丙午（ひのえ・うま）」の年となっています。丙午は、情熱と推進力にあふれ、大きな飛躍や成長のチャンスをもたらす年とされています。一方で、勢いが強いぶん冷静さを保つことも大切な年と言われているそうです。そこで、午年の出来事を遡って調べてみました。

2014年：無人探査機「ロゼッタ」が世界初の彗星着陸に成功、2002年：EUでユーロ紙幣及び硬貨の流通開始、スイスの国連加盟、1990年：湾岸戦争、東西ドイツ統一、バブル崩壊、1978年：新東京国際空港（現・成田国際空港）開港、日中平和友好条約調印、1966年：日本の総人口が一億人突破、文部省・大学への推薦入学制度採用決定、ビートルズ来日、2月11日を建国記念の日と決定、1954年：日本中央競馬会発足、映画「ゴジラ」公開、1942年：井の頭自然文化園開園、ミッドウェー海戦、1930年：鉄道省全線でメートル法実施、アメリカで「スコッチテープ（セロハンテープ）」発売開始、銀座三越開店、米の大豊作による1917年以来の豊作飢饉、1918年：松下幸之助が松下電気器具製作所（パナソニック）設立、ドイツ革命

歴史を遡ると、今に続く歴史的な出来事や生活に根付く代物が登場してきたことが分かります。正に歴史はつながっているものと実感します。

今年度の学校生活も3か月となりました。今年度は、「ウェルビーイング（Well-being）」をキーワードに教育活動を価値付けしてきました。「ウェルビーイング」とは、心の在り方や生活への評価・感情・価値、健康等について、例えば、「自分の生きる道だけではなく、家族や友人、自分の住む街・国が、どのようにすれば、よい状態でいられるのかについて考えること」と言われています。

6年生を対象に行われた全国学力状況調査における意識調査では、「自分には、よいところがあると思いますか」の問いに、全国：86.9%・東京87.2%・本校89.5%、「友達関係に満足していますか」という問いに、全国：91.7%・東京90.5%・本校92.9%、「普段の生活の中で、幸せな気持ちになることはどれくらいありますか」の問いに、全国：93.0%・東京92.5%・本校97.6%、「地域や社会をよくするために何かしてみたいと思いますか」の問いに全国：81.3%・東京79.0%・本校84.7%といった肯定的な回答率となっています。

「みんなの幸せを創るために自分は何ができるのか」そのような当事者意識と未来志向に立った学習活動の充実を図っていきたいと思う新年の始まりです。今年の4月には、令和生まれの1年生を迎えることとなります。今年も、どうぞよろしくお願ひいたします。